



ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021 年度
第 30 卷 20 号
2020 年 12 月 03 日

ロータリーは機会の扉を開く

● クラブテーマ ●
「成長を実感しよう～3つの扉を開く」

■■ 本日のプログラム ■■
■ クラブ協議会③ 下期活動計画 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050(久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600(久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1379 例会 会長挨拶◆◆

12月はロータリーの「疾病予防と治療」月間にあたります。本日の会長挨拶は、このテーマでお話をしてみたいと思います。

私の記憶では12月は、クリスマス家族例会の開催月でもあり、「家族」月間のイメージが強かったのですが、2014年10月RI理事会の決定により翌年度より変更になったそうです。具体的には、地域社会の医療従事者の能力向上、伝染病の伝播（でんぱ）を食い止め、非伝染病とそれによる合併症を減らすための、疾病予防プログラム、地域社会の医療インフラの改善、疾病の蔓延を防止することを目的とした、地域住民への教育と地域動員、疾病またはケガによって引き起こされる身体障害の予防、疾病予防と治療に関連した仕事に従事することを旨とする専門職業人のための奨学金支援を強調する月間であるとされています。

この「疾病予報と治療」は、ロータリー活動における6つの重点分野の一つであり、いずれも特別月間に指定されていることをご存じでしょうか。具体的には以下のとおりです。

- 平和と紛争予防／紛争解決（2月）
- 疾病予防と治療（12月）
- 水と衛生（3月）
- 母子の健康（4月）
- 基本的教育と識字率向上（9月）
- 経済と地域社会の発展（10月）

世界には保健従事者の数が人口1万人あたり23人に満たない国が57あり、毎年世界で240万人の医師、看護師、助産師、熟練介護者が不足してい

るそうです。また、世界人口の6人に1人が医療費を払うことができないそうです。

コロナ禍の現在こそ、世界中のロータリアンがあらためて「疾病予防と治療」について考え、行動すべきタイミングなのかもしれません。

12月のプログラム

1380回 12:30 12月10日(木)	ニューウェルサンピア沼津 外部卓話 沼津市文化財センター主任学芸員 木村 聡 様 理事会⑦
12月19日(土)	裁量休会
1381回 12:30 12月24日(木)	ニューウェルサンピア沼津 会員卓話 山田 和典 君
12月31日(木)	裁量休会

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告（会員総数 29名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1379回	26名	24名	- 名	92. 31%
1377回	27名	24名	1 名	92. 59%

●ビジター

鈴木勝一様：沼津北RC

●欠席者（2名）

下原満知子、杉山恵嗣

●スマイル報告

1. 下田朗弘：誕生日のお祝い有難う御座います。
2. 植松 正、3. 山田和典、4. 鈴木良則
：各委員長の皆様、本日のクラブ協議会の下期活動計画の発表を宜しくお祈いします。
5. 井上武雄：鈴木さんがMUに来ました。
宜しくお祈いします。
6. 本村文一：所用に付早退させていただきます。

会 長	植松 正	幹 事	山田和典
広報委員長	下田朗弘	編 集 者	宮島賢次

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

ありません。

2. 連絡事項

①次週は、理事会がありますので理事の方は出席及び協議資料の提出をお願いします。

臨時理事会報告

1. 報告事項

ありません。

2. 協議事項

①11月30日、永井克彦君より休会届が提出されました。

- ・期間 ～12月末迄延長
- ・会社都合にて（コロナウイルス感染拡大防止の影響の為）→ 承認

②11月30日、渡邊勝也君より休会届が提出されました。

- ・期間 ～ 1月末迄
- ・業務多忙にて → 承認

③今後の例会開催について

- ・クリスマス例会は中止とする。
- それに伴い12月第3週は休会とする。

クラブ協議会

クラブ協議会

「下期活動計画」

幹事 山田和典 君



本日のクラブ協議会では、各委員長の皆様から下期活動計画を発表していただきました。

先ず初めに、本村S.A.Aより発表があり、山本クラブ管理運営委員長、下田公共イメージ委員長、久松会員増強委員長、杉山奉仕プロジェクト委員長、重光ロータリー財団委員長の順に各委員会の発表をしていただきました。

昨今のコロナ禍により、クラブ運営が不透明な

中、S.A.Aからは感染防止を意識した例会運営について、会員増強委員会からは今期中の目標30名の再確認について、又、奉仕プロジェクト委員会からは2月予定の会員職場見学などの計画内容が発表されました。公共イメージ委員会担当のフェイスブック運営については、現在稼働はしていませんが、当会フェイスブックページに「いいね」をするとリンクし、他クラブ等が当会ページをフォローした際の情報が各自に転送されるといった現象が起きているようです。

これについては質問もありましたが、個人情報流出等の懸念はなく、場合によっては公共イメージ委員会にて協議し、当会フェイスブックページの再構築も視野に入りたいとの返答もありました。

最後に植松会長より講評として、クラブ管理運営委員会の「コロナ禍での外部卓話等の講師来会が困難な中、この機会に積極的に会員卓話を取り入れていく」、公共イメージ委員会の「週報作成のWord移行」、奉仕プロジェクト委員会の「会員職場見学」などの各計画に着目し評価をされました。

今期も、もうすぐ折り返しを迎えます。下期もコロナ禍の影響に左右されるクラブ運営が予想されますが、創立30周年式典も予定しておりますので、会員の皆様のなお一層のご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

各委員長の皆様、本日はありがとうございました。



ソーシャルディスタンスされたテーブル配置でクラブ協議会が行われました。



ロータリーは機会の扉を開く

ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021 年度
第 30 卷 21 号
2020 年 12 月 10 日

● クラブテーマ ●
「成長を実感しよう～3つの扉を開く」

■■ 本日のプログラム ■■
■ 沼津市文化財センター主任学芸員 木村 聡様卓話 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘
事務局 ●TEL 055-961-2050(久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600(久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1380 例会 会長挨拶◆◆

本日の会長挨拶は、次週 19 日の土曜日に予定されていたクリスマス家族例会について、その歴史と今回中止の判断に至った経緯について説明したいと思います。

当クラブにおける第 1 回のクリスマス例会は、今から 29 年前の 12 月 19 日に忘年家族会という名のもと開催されています。週報によると開催場所は「海鮮」となっていたので、現在は無くなってしまったのかもしれませんが。会員 26 名、夫人 13 名、子供 13 名、ゲスト 4 名の計 56 名が参加し、ジャンケン大会、なぞなぞゲーム、ビンゴゲームを行ったと記されています。一回目からすでにサンタクロースの恰好をした会員がいて、当クラブのサンタ伝統がここから始まったのかと思わず感激してしまいました。

その後は、沼津キャッスル、ブケ東海、近年はここニューウェルサンピア沼津に場所を移しながら家族同伴のスタイルで継続されています。

ちなみに、私のサンタデビューは、入会 1 年目であり、今から 15 年前の 2005 年 12 月でした。当時幼稚園生だった長男が、サンタの恰好をしてソングリーダーを務める父親を不思議そうに見つめているのが印象的でした。

そんな思い出深く、29 年続く親睦活動のメインイベントとも言える「クリスマス例会」を今年度は中止するとの判断を、先週の臨時理事会で決定しました。

先月の理事会では、様々な意見はあったものの、コロナ禍のもと感染防止策に留意しつつも従来どおり家族例会にすることを決定しました。しかしながら、以下の事情を勘案し、最終的には以下の理由により中止とさせて頂きました。

- ・ 11 月 22 日に沼津市内において、クラスター化した飲食店が確認され、感染者が 26 名確認されていること。
- ・ 上記状況に関連し、市内小中学校 3 校が臨時休校となるほか、沼津市内の感染者数も 50 名を超えるなど市中感染リスクが高まっていること。

・ 当クラブ会員には、医療従事者ならびにその家族が多数おられること。

近隣クラブが早々に中止を決定するなか、例会場であるニューウェルサンピアへの営業協力の意味合いからも開催を模索して参りましたが、会員と家族の安全を第一優先に考え決断いたしました。このため、新会員の小野さんや山本さんのサンタ姿は、来年に持ち越しです。一日も早くコロナ禍が収束することを願うばかりです。

12月のプログラム

12月19日(土)	裁量休会
1381回 12:30	ニューウェルサンピア沼津
12月24日(木)	会員卓話 山田 和典 君
12月31日(木)	裁量休会

1月のプログラム

1382回 12:30	ニューウェルサンピア沼津
01月07日(木)	年男・年女の抱負① 丑年会員
01月14日(木)	祝日週休会
1383回 12:30	ニューウェルサンピア沼津
01月21日(木)	年男・年女の抱負② 丑年会員
1384回 12:30	ニューウェルサンピア沼津
01月28日(木)	クラブ協議会④ 上期活動報告

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告（会員総数 29名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1380回	26名	24名	- 名	92. 31%
1378回	27名	24名	0 名	88. 89%

●ゲスト

1. 木村 聡様：沼津市文化財センター主任学芸員
2. 金井孝満様：株式会社 孝縁 代表取締役

会 長	植松 正 幹 事	山田和典
広報委員長	下田朗弘 編 集 者	宮島賢次

●欠席者（2名）

内田逸美、杉山恵嗣

●スマイル報告

1. 下原満知子：入会記念日のお祝いありがとうございます。
2. 植松 正、3. 山田和典、4. 鈴木良則、5. 井上武雄
6. 成田みちよ、7. 下原満知子、8. 山本宜司
：木村様本日の卓話を宜しくお願ひします。
9. 本村文一：所要にて早退します。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

- ①沼津柿田川RC 12月16日(水)→19日(土)
クリスマス家族例会 MU:無し
- ②富士山吉原RC 12月17(木)
忘年会中止 MU受付:ホワイトパレス

2. 連絡事項

- ①本日は理事会がありますので、理事の方は宜しくお願い致します。
- ②次週19(土)のクリスマス例会は中止です。
次の例会は、12/24(木)です。

理事会報告

1協議事項

- ①1月度例会プログラムの件 山本 宜司 君
7日の新年例会は、新型コロナウイルス感染拡大防止を鑑み通常例会とする。12:30～→承認
- ②1月度・2月度 座席表の件→添付資料承認
- ③田村 治義 君退会の件
12月31日付退会希望→承認
- ④創立30周年記念式典及び記念事業について
実行委員長 芹澤 貞治君
・記念事業としての寄贈品の検討案の経過報告。
・開催会場の件も含めて、企画検討を進める。
・頼重沼津市長には、秘書課を通じてスジュールの確保をお願い済。

2, その他

- ・12月24日(木)例会時に参加会員に花鉢をプレゼントする。→承認

外部卓話

沼津西部地区の歴史資産 木村 聡様

沼津市は非常に歴史資産が豊富な街です。



約38,000年前の旧石器時代から始まり、以後沼津市域にはほとんど途切れることなく人々が暮らし続けています。しかしその痕跡は現代社会の生活が豊かになるのに反して年々失われており、例えば沼津駅の南は沼津城の城下町として発展していたのですが、初めて沼津を訪れた人で、ここがそのような歴史を持っていると気が付く人は殆どいないと思います。なぜなら大正時代の沼津大火などで失われた市街地を復興とともに作り直したからです。

ですが、沼津市西部地区はまだ歴史を感じることができる資産が多く残っています。例えば、旧東海道沿いには寺院が今も多く点在しています。なかでも白隠宗大本山である松蔭寺には、白隠禅師墓、科註妙法蓮華経、白隠自画像（県指定文化財）、白隠禅師坐像（市指定文化財）、開山堂、山門（国登録文化財）が文化財として残されています。また市が整備して平成31年4月に開園した帯笑園はかつてシーボルトが「東海一の名園」として褒めたたえた庭園で、今は国名勝として登録されています。

また北条早雲公の旗揚げの城として有名であり、平成29年には日本城郭協会から続日本100名城に認定された国指定史跡興国寺城跡は、東日本の戦国時代の幕開けとなる小田原北条氏を語る上で重要な城郭です。また2022年の大河ドラマは「鎌倉殿と13人」ですが、そのメインキャストの一人に阿野全成（あのぜんじょう）という沼津市西部地区にゆかりのある人物がいます。阿野全成とは源頼朝の異母兄弟であり、鎌倉時代に原・浮島地区に存在した阿野荘にいた人物です。居館は井出の大泉寺にあったと推定されており、今も寺内には阿野全成のものと伝わる墓が残されています。

この他に大量の木製品が出土した雌鹿塚遺跡などをはじめとする遺跡群が古代東海道沿いや浮島沼周辺、さらには愛鷹山麓まで及んでいます。ですが、多くの方々はこれらをご存じないのではないのでしょうか。大河ドラマに取り上げられるような題材を市民が知らないというのは実に「もったいない」話です。

現代社会において、その土地の歴史を活かさない手はありません。歴史はその街の顔となり、また誇りとなるものです。この点において沼津市西部は非常にポテンシャルをもつ地域といえ、歴史資産をうまく活用することで沼津西部の個性が発信できるのではないかと考えています。歴史豊かな街で育った子供たちは地元で誇りを持つようになります。沼津市教育委員会では100年後をも見据えて、歴史資産を活かした沼津市西部らしい街づくり・人づくりができればと考えておりますので、地域の皆様にもご協力いただければ幸いです。



ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021 年度
第 30 巻 22 号
2020 年 12 月 24 日

ロータリーは機会の扉を開く

● クラブテーマ ●
「成長を実感しよう～3つの扉を開く」

■■ 本日のプログラム ■■
■ 会員卓話 山田和典君 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050(久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600(久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1381 例会 会長挨拶◆◆

今年も残すところ1週間となりました。本日の会長挨拶は、今年1年を振り返り、自分の「成果と反省」を述べたいと思います。

2020年(令和2年)は、東京オリンピックが開催され、それに伴う外国人観光客の増加(インバウンド効果)から賑やかで元気な年となるはずでした。それが、世界中が新型コロナに翻弄された1年となってしまいました。今年の流行語大賞は「3密」であり、今年の漢字は「密」であることが、その象徴とも言えます。

同ウィルスは昨年12月に中国・武漢で確認され、日本でも2月以降に感染が拡大しました。スポーツ試合、イベントの自粛や学校の臨時休校、経済活動の縮小などの措置が実施されました。そして4月には都市部などで更なる感染拡大の兆候が出てきたことから、日本政府により緊急事態宣言が発令されました。

また世界規模での感染拡大(パンデミック)により、本年夏の開催が予定されていた東京オリンピックとパラリンピックの1年の延期が決定されました。現在は第3波と言われる感染拡大が全国的に続いており、人々の日常生活や経済活動に影響を及ぼしています。

ロータリー活動においても、大きな制約を受けることになりました。次年度会長、幹事、委員長が受講すべきPETSや地区研修・協議会は相次いで中止となり、当クラブの例会も3月下旬から実質2ヶ月近く休会を強いられました。新年度が始まった早々に当地区のガバナーが交代したのもコロナの影響かもしれません。直近でも、クリスマス例会や新年会、IMや4クラブ合同例会といったイベントは相次いで中止が決定しました。そして、極めつけは、例会場であるニューウェルサンピアの来年2月末閉鎖です。

私にとりましても、想定外の事態が続いた1年でし

た。緊急事態宣言と休業要請の影響から、会社は減収減益となりました。ロータリー活動においても、前述の影響から事業計画の立案・遂行とも苦勞し、幹事や各委員長に負担を強いる状況が続きました。また、昨年に続いて例会場探しの交渉が始まっております。

ただ、ポジティブに考えれば悪いことばかりではありません。自身の会社は思うほど利益は落ちていませんし、来春以降は回復が見込まれます。ロータリー活動も、7月以降は通常例会は実施できていますし、創立30周年記念事業の一つでもある少年サッカー大会も無事開催できました。例会場が変更になることも、新会員募集のチャンスかもしれません。会員皆様が良い年をお迎えできることを祈念し、本年最後の会長挨拶とさせていただきます。

1月のプログラム

1382回 12:30 01月07日(木)	ニューウェルサンピア沼津 クラブフォーラム(新例会場について)
01月14日(木)	祝日週休会
1383回 12:30 01月21日(木)	ニューウェルサンピア沼津 年男・年女の抱負 丑年会員
1384回 12:30 01月28日(木)	ニューウェルサンピア沼津 クラブ協議会④ 上期活動報告

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告(会員総数 29名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1381回	26名	20名	-名	76.92%
1379回	26名	24名	0名	92.31%

●欠席者(6名)

井上武雄、成田みちよ、下原満知子、杉山恵嗣、鈴木和憲、内田逸美

●他クラブへの出席者

植松 正(12/13 RLIパートIII)

会 長	植松 正	幹 事	山田和典
広報委員長	下田朗弘	編 集 者	宮島賢次

●スマイル報告

1. 宮島賢次、2. 芹澤和子：
家族の誕生日のお祝いありがとうございます。
3. 植松 正、4. 山本宜司、5. 鈴木良則：
山田さん、本日の卓話を宜しく願います。
6. 山田和典：本日の卓話を宜しく願います。
7. 杉山真一：山田さん、本日の卓話を宜しく願います。メリークリスマス
8. 芹澤貞治、9. 重光 純、10. 潁川ゆう子：
1年間お世話になりました。
11. 山本哲之：今年は、お世話になりました。
来年もよろしく願います。
12. 名古屋良輔：半年間、ごくろうさまでした。
13. 本村文一：
メリークリスマス。良い年を迎えてください。
14. 宮島賢次：皆さん、良いお年をお迎えください。
15. 本村文一：田村さんロータリー活動ありがとうございました。
16. 芹澤和子：所用の為、早退いたします。

幹 事 報 告

1. 他クラブの例会変更等

- ①沼津RC
12月25日(金) 休会 MU受付 12/25 11:30-12:30
沼津リバーサイド
- ②沼津北RC
12月29日(火) 休会 MU受付 12/29 11:30-12:30
沼津リバーサイド

2. 連絡事項

- ①次週12/31(木)は、裁量休会です。
- ②次々週1/7(木)は、新年会は中止で12:30からの通常例会です。

臨時理事会報告

1. 協議事項

- ①ニューウェルサンピア沼津営業終了に伴う新例会場の候補について
令和3年2月末のニューウェルサンピア沼津営業終了に伴い、新例会場を選定していたところ、計2件の会場の候補があり、そのうち有力な1件について、報告説明が植松会長より行われた。これをもって、令和3年1月7日(木)の例会内容を、クラブフォーラムに変更し全会員に対し、新例会場の候補案件の紹介説明を行い、意見聴取することとした。

会員卓話

「山田車体工業の製品と トラック豆知識」

山田 和典君



本日は、卓話の機会をいただきまして、年明け2月に弊社、山田車体の沼津工場を見学いただき予定もあり、事前の会社紹介含め、お話をさせていただきます。

弊社はトラックの荷台を作る会社です。一般的な認知としては、トラックは自動車メーカーで、すべて作られると思われがちですが、実は殆どのトラックを含む「働く車」は、荷台などの上物を作る会社で完成します。簡単に言えば、運転台、エンジン、タイヤなどの部分と、荷台などの上物は別に作られています。

トラックを含む自動車が公道を走行するためには、車検を受けナンバーを取得しなければなりません。そのための基準、法律に基づいた車両の規格は大変細かいのですが我々の大きく関与するものとして、全体の車両寸法があります。大型トラックの車両寸法は、全長12m全幅2.5m全高3.8mと定められています。又、車両総重量は25tです。

これらの規格の範囲内で製品寸法や重量を、顧客の要望に対応し、いかに対応できるかが我々の技術競争力の根幹となります。我々の作るいわゆる「働く車」ですが、日本国内で大小200~250社ほどの様々な会社によって作られています。物流系では、ウイング車、冷凍車、タンクローリー、建設系では、ダンプ、ミキサー、その他、特種系としては、消防車、レントゲン車、テレビ中継車などです。

次に、弊社の紹介ですが、創業は、ここ沼津市で1946年2月になります。現在、サービス拠点含め、静岡県から太平洋側を宮城県まで5工場あります、今年1月に秋田県と同業会社を買収し秋田、岩手の2工場を加え、2社で7工場となりました。全体で年間約850台を生産しています。人員は2社で274名、内20名がベトナム人研修生です。

主力製品は、ウイング車で全生産の6割ほどあります。特徴としては丈夫で高い耐久性をテーマに完全オーダーメイド生産を行っております。トラックは何を積むかで内容がかなり変わってきます。路線としては特殊用途に傾注しており、積み荷の内容としては半導体製造などの精密機械、製紙原料のウッドチップや豚や鶏などの家畜といった様々な用途があります。我々の分野は、決して大きな市場ではないですが、ニッチトップを意識して、技術を磨き、お客様や社会に貢献できる会社を目指してまいります。